

サドヴィプラ (Sadvipra)

サドヴィプラ (Sadvipra) とは、サンスクリット語で「**明敏な知性を持つ者**」を意味する。サドヴィプラの本質的特徴は**バランスの取れた精神を持つ人間となり、多くの人々の利益と進歩への無欲の献身を行うこと**である。

プラウティストは、この「明敏な」という意味を、すべての品質と人々を、発展する気にさせるために必要なものの自覚と同様に人間によって保持されたニーズに敏感であると解釈する。

サドヴィプラは、**すべての社会階級に対して公正に、不正のすべての形と戦う**。彼らは知的な機能、高い感情指数を進めて、開発されたスピリチュアルな習慣を維持している。

彼らは、**大多数のために自身をすぐに快く犠牲にし、勇敢で、ネオヒューマニズム的な価値が専門である**。自身のためにそのような高い水準を保持して、いつも行動と内側のリラックスにおいて釣り合いが取れ続けることに関心を集中して、**彼らのまわりで多くの人々が自身の人生を大事にすることを促すことが出来る**。

サドヴィプラの役割は、この社会循環の中心にいてどの階級の立場も取らず、**支配階級が腐敗すれば、次の支配階級への変革を推し進めさせ、常に階級を超えた視点で、多くの人々の利益と進歩への無欲の献身を行うこと**である。

プラウトでは、従来の立法・司法・行政の三権分立の他に、新しい第四権の分立として、会計監査（オンブズマン）を加えることを提案している。

(「[Wikipedia](#)」 [進歩的活用理論](#))